



いわき



全校での演舞で締めくくり



13日(木)に今年度の最後となる全校武道を行いました。これまで月1回程度(計7回)取り組んできた全校武道の時間や体育の授業を通して身につけた型を全校で演じました。この日は、これまでの学習の成果をご覧いただきたくフリー参観としたところ、20名ほどの保護者の方々が来校してくださいました。

各学年ごとに、「面」、「小手」、「胴」の基本技や「小手→面」などの連続技を演じ、演武が終わるたびに、お互いを称え合う大きな拍手が送られていました。

「統一感のある動き」、「相手を尊重した礼」、「気力が表れた大きな声」、どれもみなすばらしく、改めて全校武道に取り組む意義やよさを実感することができた1時間でした。

全校武道を通して、子どもたちの成長を見ることができ、大変うれしく思います。これで今年度の全校武道は終了となりますが、全校武道での学びを今後の生活に役立て、精神的に更に成長してほしいと願っています。

選挙啓発活動出前講座



20日(木)に、社会科の授業の一環として、3年生を対象に選挙啓発活動出前講座を行いました。この出前講座は、間もなく選挙権をもつことになる中学生に「自分は社会の一員であり、主権者である」という自覚をもってもらうことを目的として、県と市が連携して行っている事業です。

「選挙へ行こう！投票がつくる私たちの未来」と題し、選挙の仕組みや投票の仕方などについて学びました。市の選挙管理委員会の方からのお話の後、模

擬選挙を行いました。クイズで選挙の仕組みを確認したり、立候補者の公約から投票先を検討したりしました。また、実際の投票所で使用している機材を使用し、投票所での手順に基づいて模擬投票を行いました。生徒は、自分たちが行ったことがある生徒会役員選挙とほぼ同じ手順であることから、選挙や政治を身近に感じることができたようです。

この講座で学んだことをもとに、政治に参加する手段としての選挙の重要性を理解し、選挙を通して、自分たちが市や地域の未来つくるという意識を高めていってほしいと思います。

クマ被害の防止

全県各地で市街地や学校敷地内等へのクマの出没が多発しております。本校の校区内でも毎日のようにクマの目撃情報があり、通学や校外活動時におけるクマとの遭遇リスクが高い状況にあります。これまでも、通学路の一部変更や送迎の依頼などで対応しているところですが、今後とも子どもたちの事故防止のために保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・登下校時は単独での行動を避け、クマよけの鈴を身につける
- ・スクールバス利用の生徒については、自宅とバスの乗降場所まで、送迎を依頼することがある
- ・自転車、徒歩で通学する生徒については、通学路の変更や車による送迎を依頼することがある
- ・登下校の時間帯に、警備保障会社による巡回及び通学路付近での爆竹による忌避作業を行うことがある(学校周辺で目撃情報があつた場合は、教職員が爆竹による忌避作業を行うことがある)

これまでどおり、校区内にクマの目撃情報があつた場合は、学校からメールでお知らせします。特に通学路の変更や送迎の依頼、日課の変更、自宅待機をお願いする場合もあることから、確実にメールを受信できるようお願いいたします。また、休日にクマの目撃情報があつた場合は、部活動等での登下校は車による送迎をお願いいたします。

なお、学校からのメールだけでなく、「クマダズ(秋田県ウェブサイトやLINE公式アカウントから登録)」や「市防災メールやLINE公式アカウント」などにより各ご家庭においても情報を収集し、保護者の皆様の判断により安全確保のための適切なご対応をお願いいたします。